

河川水辺の国勢調査改善検討委員会の検討フロー

第1回
委員会

H23.1.21

1. 河川水辺の国勢調査等の課題整理

(1) 現行の水国調査等の実態把握

水国の概要
類似の環境調査
各調査間の比較

(2) 水辺の国勢調査等の課題整理

・コスト面 ・連携面(他省庁・NPO等)
・河川管理面 ・一般利用面水国の役割を整理
(位置づけと枠組)今後の必要作業
の整理第2回
委員会

H23.2.22

2. 調査見直し方針・有効活用方策の検討(1)

(1) 河川管理者等のニーズ・課題
河川管理者のユーザーアンケート
結果
研究者・民間会社のアンケート結果(2) 他調査との連携調査手法検
討(役割分担の検討)
水国以外の河川環境調査
他省庁、NPO等の環境調査2つの視点
・他調査との連携
・利活用(3) 調査見直し方針検討(たたき台)
水国調査コスト縮減方策
他調査・NPO等との連携方策
水国データ有効活用方策第1回委員会の
検討課題見直し方針の
たたき台第3回
委員会

H23.5.26

3. 調査見直し方針・有効活用方策の検討(2)

(1) 調査見直し方針検討(案)

(2) マニュアル・システム等を
改訂しないまたは軽微な変
更で実施可能な調査見直し(中
期対応メニュー)
短期対応メニュー
NPO等との連携の推進
(市民等による調査)(3) マニュアル・システム等に反映す
べき調査見直し(中期対応メニュー)
マニュアル改訂:方法・地区・回数
システム改善(他省庁調査との
データ共有、WEB-GIS)(4) 水国データの有効活用
効率的なデータ整理・とりまとめ方式
利用者のニーズにあった効果的なデータ提供具体の調査
見直し方針・
有効活用方策

第4回
委員会

H23.10.6

1. 短期対応の対応方針

(1) 短期対応の方針

- 改定案
- ・文献調査を廃止(河川・ダム共通)
- ・環境基図調査における構造物調査を廃止・省略(河川・ダム)
- ・魚類調査を原則2回(ダムのみ)
- ・動植物プランクトン調査を定期水質調査に統合(ダムのみ)
- コスト分析
- ・マニュアル改訂によるコスト縮減率の分析

(2) 中期対応の検討結果(中間報告)

- 検討結果の中間報告
- ・鳥類調査のスポット数(河川のみ)
- ・ダム周辺の陸域調査の見直し(ダムのみ)
- ・動植物プランクトン調査の検定(ダムのみ)
- 利活用に関する事例収集(案)
- ・活用事例収集について

今年度の検討内容
の整理
(位置づけと枠組み)

短期対応の
改定案

今後の必要作業
の整理

第5回
委員会

H23.11.24

2. 中期対応、活用方策のたたき台

(1) 中期対応の検討結果

- 検討結果による中期対応のたたき台
- ・調査方法、地区・回数
- ・調査精度(同定タクサ)
- ・市民やNPO等との連携

(2) 活用方策の検討結果

- 事例収集の結果
- ・データ活用事例
- ・データベースの利便性向上の方策
- 他のデータ(観測データ、画像データ等)との連携性
- ・データベースの連携性
- ・他省庁との連携

中期対応の
たたき台

活用方策の
たたき台

第6回
委員会

H24.1月下旬(予定)

3. 検討結果の総括

(1) 中期対応の方針

- 改定案
- ・調査内容・精度、市民・NPO等との連携
- コスト分析
- ・マニュアル改訂によるコスト縮減率の分析

(2) 活用方策の方針

- データベースの改善案
- 他のデータベースとの連携の方針

マニュアル
改訂(案)

データベースの
改善案